



Version7 ファーストステップガイド インストールガイド

2022/09/26





https://www.gakkou.jp



and the second se	

動作運用環境4
対応 OS4
ローカルコンピュータでの権限について4
ディスプレイ5
プリンター5
バーコードリーダー5
ネットワーク6
バックアップ装置6
書店等とのファイル利用/蔵書データテキスト読み込みについて6
運用形態の確認と多様性7
UAC 等無効化について8
セットアップと起動10
1. はじめて情報 BOX をお使いになるお客様10
2. 今まで情報 BOX をお使いのお客様11
2.1 Ver.6 の場合11
2.2 Ver.5R2/R3 の場合12
2.3 Ver.5 R1 の場合13
2.4 VER.4.5 の場合13
3. 新規インストール 1 台のコンピュータで運用する場合14
4. Ver.6 からのアップグレード16



5. Ver.6 からのデータコンバート	17
6. Ver.5R2/R3 の DB 停止方法と Ver.7 の新規インストール	18
7. VER.5R2/R3 からのデータコンバート	19
8.インストールの確認	20
9.インストール後設定	20
ログイン画面	20
JBOX 運行管理プログラム	22
自動起動について	23
蔵書/貸出履歴の同期について	23
バックアップファイル自動転送について	23
バックアップファイルの自動転送ルール	25
削除されるファイルのルール	25
ネットワーククライアント追加の設定	26
情報 BOX のアンインストール	28
情報 BOX の操作マニュアルについて	29
お問い合わせ先	30



インストールガイダンス

動作運用環境

対応 OS

Windows VISTA, Windows 7, Windows8 各シリーズ, Windows10

Windows 2008 Server, Windows 2008 Server R2,

Windows 2012 Server, Windows 2012 Server R2

最新情報は弊社 web サイトでご確認ください。 <u>https://www.gakkou.jp/</u>

ローカルコンピュータでの権限について

1. インストール時

管理者権限がなければインストールできません。 (ドメイン管理者ではなくローカル管理者です。)

2. 自動バージョンアップ

管理者権限、制限ユーザーどちらでも運用可能です。

高度なセキュリティを施した場合は、制限ユーザーで運用できない場合もあります。 高度なセキュリティの環境下でお使いの場合はコンピュータのセキュリティ管理者に ご相談ください。

3. 情報 BOX 操作

管理者権限、制限ユーザーいずれでも動作しますが、管理者権限での運用を Microsoft も 推奨しております。また、インストールフォルダへの書き込み権限が必須となるので ご注意してください。

4. 自動バックアップ

情報 BOX では自動バックアップ機能が設定できます。情報 BOX ランチャから 設定してください。この場合は「保存先のディレクトリ」に書き込み制限が必要です。 ネットワークドライブを利用するときは権限に特に注意してください。



ディスプレイ

1024×768(XGA)以上の解像度必須 256 色以上の表示(小さいフォント)で使用。 小さいフォント以外ではボタンの位置などがずれ、ご利用いただけません。

プリンター

Windows OS 対応の A4 以上が印刷可能なプリンター。

バーコードラベルの印字にはレーザープリンターまたは RICOH の GELJET プリンター (きれ いモード)を推奨。

ー般的なインクジェットプリンターでバーコードを印字すると経年劣化で読み取りが できなくなることがあります。

10 桁以上のバーコードをご利用頂く場合はバーコードの線が細かくなり、読み取りが難しくなります。桁数が多い場合はレーザープリンターをお勧めします。

利用者カードや賞状がカラーで印字可能なため、カラープリンターを推奨します。

バーコードリーダー

キーボード(PS/2 等)、USB 接続

キーボードインターフェースで使用可能な機種

CODE39 および NW-7 読み取り可能なこと

バーコードラベル読み取り後、CR 付加設定を行うこと

NW7 スタートストップキャラクター 非送信設定

CODE39 スタート/ストップコード 非送信設定



ネットワーク

MARC ダウンロード、システムバージョンアップ機能を利用するにはインターネットの 常時接続が必要です。追加ライセンスを購入されたクライアントサーバー利用時には TCP/IP 接続が必要です(詳しくは 26 ページをご覧下さい)。

TRC 社の Tooli-S、日書連 MARC 利用およびオプションのライブラリーサーチ利用には インターネット接続が必須です

※ インターネット接続は http 通信です。学校の環境によって PROXY サーバーの設定が 必要な場合があります。またコンテンツフィルタリング(有害ページ排除)設定により 通信が出来ない場合があります。 教育委員会や校内のシステム管理者にお問い合わせください。

バックアップ装置

50MB 以上保存可能な外部記憶装置必須(USB メモリーや HDD ドライブ等)または 認証後のネットワークドライブ(UNC パス指定が可能で認証不要のこと)

書店等とのファイル利用/蔵書データテキスト読み込みについて

TRC 社 Tooli-S から MARC ダウンロード、デリバリを行ったデータを読み込むことで、 図書館での蔵書引当の必要がなくなり便利になります。

書店システム【本屋ツール】で作成したテキストデータを読み込むことで、図書館では 蔵書引き当ての必要がなくなり便利になります。



運用形態の確認と多様性

情報 BOX は1台のパソコンで運用することも、複数台のパソコンでネットワークを 構築して運用することもできます。

ただし、複数台で運用するためには、情報 BOX 校内追加ライセンスまたはまるごとパックの 購入が必要です。

<u>追加ライセンスの購入することなく複数台で運用を行うことは使用許諾違反と</u> <u>なりますのでご注意ください。</u>

有償オプションのライブラリーサーチを利用すると台数の制限なく Web ブラウザで 検索ができます。

また、教育センター等にサーバを設置し複数校のデータをまとめて運用することもできます。 (別途構築検討が必要です。)

UAC 等無効化について

Windows Vista 以降の OS に実装されているユーザー・アカウント制御(User Account Control 以下 UAC)は、ウイルスや不正な操作、操作ミスなどによって、管理者権限が必要なプログラ ムなどが自動的にシステムにインストールされてしまうのを防ぐための機能です。 この機能は通常は望ましいものですが、操作の妨げになるメッセージが現れる場合が多く、 また UAC のせいでシステムの操作や設定作業などに支障をきたす場合があるので、 本システムでは無効にして運用する必要があります。

例) Windows 10 における UAC の無効化手順

管理者権限を持つユーザー・アカウントで Windows にログオンします。 次に [コントロール パネル] で [ユーザー アカウント] をクリックして表示させます。 [ユーザー アカウント] 内の「ユーザー アカウント」をクリックすると、 下図のような画面が表示されます。



この画面の一番下にある [ユーザー アカウント制御設定の変更] ①をクリックして設定を 変更します。



🌍 ユーザー アカウント制御の設定	- 🗆 X
コンピューターに対する変更の通知を受け取るタイミングの選択	****
ユーサー アカウント制御を使用すると、問題を起こすり能性があるノロクラムからのコノヒューターの ユーザーアカウント制御設定の詳細を表示	変更の防止に反立ちます。
常に通知する	
- 1 以下の場合でも通知しない:	
 アブリがソフトウェアをインストールしようとする場合、またはコンピューターに変更を加えようとする場合 ユーザーが Windows 設定を変更する場合 	2
3	
- -	
通知しない	
(5
•	IOK キャンセル

UAC の設定ダイアログ・ボックス

UACの設定には4段階あり、デフォルトでは

「アプリがコンピュータに変更を加えようとする場合のみ通知する」②になっております。 完全に無効とするには、スライダのつまみを④まで下げます。 OK⑤をクリックします。

重要なご注意

- 瞬快等の環境復元ソフトが導入されている場合は必ずシステム管理者に事前に確認して、適切なユーザー、環境でソフトのインストールを行ってください。
 環境復元ソフトではインストールフォルダ(デフォルト値 c:¥jbox)および データベースフォルダ(デフォルト値 c: ¥Jbox¥db¥PostgreSQL¥9.5)では 復元を行わないように設定してください。
- 必ずそのコンピュータの管理者権限をもつユーザー(ローカル管理者)で
 ログオンしてください。
- 他に postgresSQL を利用したソフトがインストールされている場合はインストールで きません。教育システム サポート窓口へご相談下さい。
- OS のアップデートが出来ていない PC ではインストールに失敗する場合があります。 必ず Windows Update を行ってからインストールしてください。



セットアップと起動					
はじめて情報 BOX お使いになるお客	X を 様	1. からお読みください。 蔵書の登録が必要な場合は別紙「かんたん学校図書館電算化 マニュアル」もご参照ください			
	Ver6	今までお使いのコンピュータに インストール	4. にお進み下さい		
		新たなコンピュータにインストール	3.にお進み下さい 続いて5.へ		
今まで情報 BOX をお使いのお客 様	Ver5R2,3	今までお使いのコンピュータに インストール	6. にお進み下さい		
1*		新たなコンピュータにインストール	3.にお進み下さい 続いて7.へ		
	Ver5R1	弊社までお問い合わせください			
	Ver4.5				

(お使いのバージョンがご不明な方は2.をご覧になり、画面から探して下さい)

1. はじめて情報 BOX をお使いになるお客様

「3. 新規インストール 1台のコンピュータで運用する場合」からお読みください。

続いて「8. インストールの確認」「9. インストール後の設定」に進んでください。

蔵書の登録が必要な場合は「かんたん学校図書館電算化マニュアル」もご参照ください。



2. 今まで情報 BOX をお使いのお客様

2.1 VER.6 の場合



ログイン画面が干支で青い画面

- 今までお使いのコンピュータにインストール → 「4. VER.6 からのアップグレードの場合」
- 新たなコンピュータにインストール →
 「3. 新規インストール 1 台のコンピュータで運用する場合」 →
 「5. VER.6 からのデータコンバート」

続いて「8. インストールの確認」「9. インストール後の設定」に進んでください。







ログイン画面が星座でオレンジの画面。左下のバージョン表記が小さい。→V5R2



ログイン画面が星座でオレンジの画面。左下のバージョン表記が大きい。→V5R3

- 今までお使いのコンピュータにインストール →「6. VER.5R2/R3 の DB 停止方法と VER.7 の新規インストール」
- 新たなコンピュータにインストール → 必ず旧バージョンのバックアップをお取りの上で、

「3. 新規インストール 1台のコンピュータで運用する場合」 →

「7. VER.5R2/R3 からのデータコンバート」

続いて「8. インストールの確認」「9. インストール後の設定」に進んでください。



2.3 VER.5 R1 の場合



ログイン画面が星座でオレンジの画面。右上に校名が表示され、左下のバージョン表記が二段に なっている。パスワード入力欄が8つに分かれていない。→V5R1

このバージョンからは、コンバートプログラムは利用できません。 バックアップデータを、学校名、電話番号、ご担当者様の情報を明記の上、 ksinfo@gakkou.jp 宛に送付ください。

2.4 VER.4.5 の場合

リようする人のバーコードをあて かりる人	C<ださい。 通常貸出 通常貸出
《 いま,かりている本,よやくしているス	利用者 検索 もどる
本の番号 本のなまえ 人の番号	じょうたい にちじ かえ なく とり かえす日 よやくじゅん した した けし
かえす日は です 利用者番号 処理説明 資料名	本は、もとの場所へ返しましょう。
	名古屋市立ナガヲ小学校 - 教育システム部 - こども

このバージョンからは、コンバートプログラムは利用できません。

バックアップデータを、学校名、電話番号、ご担当者様の情報を明記の上、ksinfo@gakkou.jp 宛に送付ください。



3. 新規インストール 1台のコンピュータで運用する場合

情報 BOX を起動するにはコンピュータにソフトをインストール(セットアップ)する必要が あります。

ここではセットアップと接続テストの方法を解説したあと、情報 BOX を起動する方法について 説明します。

正常にインストールできない場合、ほとんどの原因は、OS のバージョンとセキュリティパッチの問題です。コンピュータの動作環境及び UAC の無効設定を確認してください。

OS が不調な PC での運用は計画を変更して別の PC をご用意いただくか、 Windows のクリーンインストール(HDD フォーマットまで)を行ってください。 CPU 速度よりもクリーンな OS とメモリー増量が安定した動作の必要条件です。

例) OS が VISTA の場合ですが7以降でもほぼ同様です。

CD-ROM ドライブに情報 BOX インストール CD を入れて開くと以下のフォルダの中に 「情報 BOXV7_スタンドアロン版」と「情報 BOXV7_クライアント版」(追加ライセンスがあ る場合のみ)があります。

自動的に開かない場合は [コンピュータもしくは PC] から CD ドライブ(DVD ドライブ)を 選択してください。

フォルダ「Jboxv7_スタンドアロン版」を開いて下さい。



をダブルクリックしてインストーラを起動してください。

次のようなメニューが現れます。

フォルダ内の



情報BOX V7 セットアップランチャ	×
インストールフォルダ:	
C:¥Jbox 参照	2
データベースのインストール	
ODBCドライバのインストール	
データファイルのインストール	
情報BOXのインストール	

上から順に3つのインストール作業を行います(「データベースのインストール」と「ODBC ド ライバのインストール」は同時に2つ行われます)。

「データベースのインストール」をクリックするとデータベースのインストールが始まります。 インストールフォルダは特別な理由がなければそのままにしてください。 実行をクリックします。

インストール中はこの画面のまま数分かかります。

続いて「データファイルのインストール」と「情報 BOX のインストール」を行ってください。

インストールが終わったメニューは薄く表示されクリックできなくなります。

4つのインストールボタンすべての表示が薄く [〇〇のインストール済み] となれば インストール作業終了です。

続いて「8. インストールの確認」「9. インストール後の設定」に進んでください。



4. VER.6 からのアップグレード

既に情報 BOX Ver.6 をインストール済みの PC に Ver.7 をインストールされる場合、 画面が異なります。

次のようなメニューが現れます。

情報BOX V7 セットアップランチャ	
	ンおよびサーバ
インストールフォルダ:	
C:¥Jbox	参照
V7パージョンアッ:	9
	閉じる(E)

V7 バージョンアップをクリックしてください。

各種データベースや情報 BOX 本体のアップグレード作業を行います。インストール中はこの画 面のまま数分かかります。

インストールが終了しましたら、続いて「8. インストールの確認」「9. インストール後の設定」 に進んでください。



5. VER.6 からのデータコンバート

情報 BOX Ver.6 で取ったバックアップファイルを使用します

([システム管理]→[データバックアップ])。

通常のインストールの場合、

C:¥Jbox¥JBoxV7¥bin

に、DataConvert.exe がありますのでダブルクリックで起動します。

情報BOXデータ変換 Ver2.0.0			
情報BOX V	7 データ変換	×	おうりょう
情報BOX V5R3/R2 変換 情報BOX V6	変換]		
情報BOX V6 のデータを新情報BOXの	データに変換します。		
※注意 情報BOX V7のデータは上	書きされます。		
「春駅BOX V6 パックアップファイル			#82
			-1947AR
			変換実行

タブを「情報 BOX V6 変換」に切り替えます。

[参照]をクリックし、Ver.6 で取ったバックアップファイルを指定し、[変換実行]をクリックしてください。

情報 BOXver.7 のデータは上書きされます。

続いて「8. インストールの確認」「9. インストール後の設定」に進んでください。



6. VER.5R2/R3 の DB 停止方法と VER.7 の新規インストール



Ver.5R2/R3 で使用していたデータベースを停止します。

タスクトレイのデータベースアイコンをダブルクリックします。



OS 起動時にサービスを自動的に開始のチェックを外し、「■停止」をクリックしてください。

続いて、

「3. 新規インストール 1 台のコンピュータで運用する場合」に従ってインストールを行い、 「7. VER.5R2/R3 からのデータコンバート」をお読みになり、データのコンバートを 行って下さい。



7. VER.5R2/R3 からのデータコンバート

Ver.5R2/R3 で取ったバックアップファイルを使用します

([システム管理]→[データバックアップ])。

通常のインストールの場合、

C:¥Jbox¥JBoxV7¥bin

に、DataConvert.exe がありますのでダブルクリックで起動します。

情報BOXデータ変換 Ver2.0.0	
情報BOX V7 データ変換	× 終了
情報BOX V5R3/R2 変換 情報BOX V6 変換	
r書報用OX V5R3 のデータを新げ書報用OXのデータに変換します。	
※注意 情報BOX V7のデータは上書きされます。	
情報BOX VSR3 パックアップファイル	参照
「蔵書番号調整	
取入作説、 生雨	
	亦協定行
	义换关行

タブを「情報 BOX V5R3/R2 変換」に切り替えます。

[参照] をクリックし、Ver.5 R2/R3 で取ったバックアップファイルを指定し、 [変換実行] をクリックしてください。

蔵書番号の調整ができます。チェックを入れて最大桁数と詰めて合わせるためのオプションを 選択してください。

情報 BOXver.7 のデータは上書きされます。

続いて「8. インストールの確認」「9. インストール後の設定」に進んでください。



8.インストールの確認

正常にインストールされるとコントロールパネルの[プログラムと機能]には一般的に 以下の3項目が増えます。

- PostgreSQL 9.5
- psqlODBC
- 情報 BOX V7

ソフトインストール後これらが表示されていない場合は正常にインストールできていません。 多くの場合、OS のバージョンとセキュリティパッチの問題です。コンピュータの動作環境をよ く確認してください。また、OS 自体の動作が不安定な PC での運用は不適です。

9.インストール後設定

ログイン画面

必ず教育システム発行の使用許諾証を準備して図書館コード、パスワードがわかるようにして おいて下さい。

情報 BOX を起動します。デスクトップ上のアイコン

[スタートボタン] - [すべてのプログラム] - [情報 ックすることで情報 BOX が起動します。 <mark>е р</mark>

をクリックするか

BOX V7]- [JBOX]をクリ

初回は学校設定が表示されます。

接続サーバーに関しては、スタ ンドアロン&サーバへのインス トールの場合は空白のままで [接続確認]をクリックし、その 後配布されております設定シー トに記述された、図書館コード とパスワードを入力し、設定を クリックしてください。

パスワードは大文字小文字を区 別します。

校設	it and a second s
	データペースを選択してください。
	接続サーバー設定
	接続サーバー
	接続先サーバーを設定してください。(このマシンの場合は、必要ありません) 「接続確認」をクリックしてください。 正常であれば、下記の図書館コード、パスワードの設定が可能になります。
	図書館設定
	図書館コード
	パスワード
	設定 中止



追加端末にインストールする場合は、サーバ名の欄にデータベースプログラムを インストールした PC の[ホスト名] または [IP アドレス]を入力します。 不明な場合は必ずネットワーク管理者に確認してください。

ログイン画面が現れます。



初期の管理者パスワードは ① です。クリックまたはキーボードから1を入力して、 「OK」をクリックしてください。

以下のメニューが現れます。





JBOX 運行管理プログラム

運行管理プログラム(ランチャー)は情報 BOX のバージョンアップや自動起動設定、バックア ップといった業務を制御するプログラムです。

タスクバーの右端の常駐プログラム一覧に マークが現れます。

これが情報 BOX 運行管理プログラム(ランチャー)で、情報 BOX の運用を司ります。

このマーク上でマウスを右クリックすると

設定画面を開く 情報BOX V7.0 を起動する 終了する

という画面がでます。

設定画面は以下の通りです。

훩 情報BOX運行管理プロ	コグラム Ver1.0 V1.0.3.0				\times
情報BOX	設定管理			閉じる	
☑ 起動時に情 起動待ち時	報BOXを起動する 間 <mark>0 v</mark> 秒		現在	Eのバージョン: 7.0.46.0	
□ 蔵書/貸出 ☑ 情報BOXの B	}履歴を同期する 自動バックアップを実	行する	現在 現在	Eのバージョン: 2.0.6.0 Eのバージョン: 1.0.1.0	
□ 情報	BOXの自動バックアッ	プを自動的に転送する			
☑転送:	先の古いファイルを自	動的に消す			
保存先	¥¥192.168.100.10	0¥jbox_Backup		変更	
				選択のみで手入力は できません	
✓ 情報BOX運	行管理プログラムを!	自動更新する	現在	Eのパージョン: 1.0.3.0	
TH +RBC		427717C2M30			
✓ 情報BOXを自	自動更新する	更新ログ表示	現在	Eのバージョン: 7.0.46.0	
	情報BOXをメディフ	で更新する		今すぐ確認する	
	システムのバー	ジョン一覧			
	インターネット 上の)更新履歴			
Internet Expl ※開く時に記	lorer が開かない場合 認証が必要です。ご	合は「http://support.gakko 主意ください。	ou.jp/v	7/」を直接開いてください。	
				完全に終了	する



自動起動について

設定をオンにすると、OSのログオン時に情報BOXが自動で起動します。 図書館で利用する場合はこの機能が便利です。

自動起動させたくない場合はチェックを外してください。

起動待ち時間設定(0,10,20,30,60 秒)は、データベース起動前に情報 BOX が 立ち上がってしまう場合、設定してください。

蔵書/貸出履歴の同期について

ライブラリサーチのご利用のユーザ様はオンにしてください。

バックアップファイル自動転送について

情報 BOX 起動時に自動的にバックアップを作成し、そのバックアップファイルを保存先に 指定したフォルダに転送(コピー)する機能を持ちます。

☑ 情報BOXの自動バックアップを実行する	現在のバージョン: 1.0.0.0
🦳 情報BOXの自動パックアップを自動的	に転送する
☑転送先の古いファイルを自動的に消	ġ
保存先	変更
	選択のみで手入力は できません

PC本体が故障(HDD障害等)した場合、ローカルドライブ(CまたはD)に 転送(保存)してあっても、利用できない状況になります。

保存先にはリムーバブルディスクやサーバのネットワークドライブの外部デバイスを 指定ください。

保存先の設定はエクスプローラーでの設定で行い UNC パスやドライブレターの 直接入力はできません。

また、認証済みのドライブへの保存ですから、予め ID PW で保存場所への 書き込み権限があることを前提とします。



転送先の古いファイルを消すにチェックを入れると、 古い転送先ファイルを自動的に削除するので、そのドライブまたはメディアが一杯に なることを防止できます。

※自動バックアップに関するご注意

☑ 情報BOXの自動パックアップを実行する にチェックを入れると、自動でバックアップが行われます。

この自動バックアップはあくまでトラブル時の復旧作業用の補助機能です。

自動バックアップに失敗した際の対策は取られていません。

各年度や学期での**手動バックアップは必ず実施**して下さい。

自動バックアップは起動後に実行され、動作中に自動的に行われるため、バックアップタイミングの 調整はできません。

端末内に自動バックアップが作成された場合は、その20秒後に自動転送が実行されます。

しかし、**起動時間が短い(20分以下)場合はバックアップファイルの作成や自動転送は** 行われません。ご注意ください。



バックアップファイルの自動転送ルール

バックアップファイルの自動転送はランチャー(情報 BOX 運行管理プログラム)が 常駐している場合にのみ動作します。

定期的に保存先を監視して「今日作成したバックアップファイル」の転送を試みます。

リムーバブルディスクを指定した場合は、必ずメディアにアクセスできる状態にしたままでお 使い頂くことをお勧めします。

またメディアを取り外す場合は、必ず「メディアの取り扱い説明書に指定された方法」で 取り外してください。

USBメモリ等でバックアック処理を行っている最中に抜き取った場合は、USBメモリの データを喪失させる場合があります。ご注意ください。

削除されるファイルのルール

削除はシステムが自動的に付けたファイルが対象です。

バックアップファイル名は「JboxV7R1_yyyymmddHHMMss.jzp7」となっており 「yyyymmdd」が年月日で 2016/4/1 であれば 20160401 の様になります。 「HHMMss」は時刻で 24 時間表示になっています。

自動削除は、同じ月の直近7日以外のバックアップファイルが対象になり、8日間分の バックアップファイルが保存されます。9日目のバックアップファイルを作成時に その月の一番古いバックアップファイルが削除されます。



ネットワーククライアント追加の設定

追加ライセンスを取得済みであれば、校内 LAN 上に情報 BOX の端末を追加して、 複数台の端末を同時に使用することができます。

たとえば図書室が2つある学校や、職員室で読書傾向が見たい、図書準備室で作業を 行いたいといった用途に適します。

1 台目のコンピュータにはデータベースソフトとアプリケーションソフトがインストールされ ており、アプリケーションソフトは同じ PC で動作するデータベースソフトのデータにアクセス します。2 台目の PC にはアプリケーションソフトだけをインストールし、1 台目の PC で動作 するデータベースソフトのデータにアクセスするようネットワークの設定を行います。

CD-ROM ドライブに情報 BOX インストール CD を入れて開くと以下のフォルダの中に 「情報 BOXV7_スタンドアロン版」と「情報 BOXV7_クライアント版」(追加ライセンスがあ る場合のみ)があります。

自動的に開かない場合は [コンピュータもしくは PC] から CD ドライブ (DVD ドライブ) を 選択してください。

フォルダ「Jboxv7_クライアント版」を開いて下さい。

CD-ROM がクライアントインストール専用である場合はクライアント版のみが表示されます。



フォルダ内の Install.exe をダブルクリックしてインストーラを起動してください。

次のようなメニューが現れます。



if 報BOX V7 セットアップランチャ	×
インストールフォルダ:	
C¥Jbox 参照	
ODBCドライバのインストール	
情報BOXのインストール	

インストール方法はスタンドアロン&サーバプログラムと同様ですが。

[データベース再接続]作業が必要になります。(リファレンスマニュアル参照)





情報 BOX のアンインストール

PCの移動などにともなうアンインストールについては以下の手順でお願いいたします。

管理者権限を持つユーザー・アカウントで Windows にログオンします。

インストールドライブ内の jbox フォルダの中に「Unins」フォルダがありますので、 その中の「Unins.exe」をダブルクリックしてください。

情報BOX アソイソストーラ 図書総電算化52.54	×
アンインストールするプログラムを選択してください。 □ 情報BOX Ver.7 □ 情報BOX Ver.7 データベース(PostgreSQL 9.5) □ 情報BOX ODBC	
アンインストール	閉じる(E)

- 情報 BOX Ver.7
- 情報 BOX Ver.7 データベース(PostgreSQL9.5)

からアンインストールしたいプログラムを選択し(両方でも可)、 [アンインストール] を クリックしてください。

アンインストール後に、インストールフォルダが残る場合がございます。その場合は、手動にて、

C:¥jbox

を必要に応じて削除してください。



情報 BOX の操作マニュアルについて

情報 BOX の操作マニュアルはインストールディスク内に電子マニュアルで同梱しております。

※PDF 形式のファイルを見るには、Adobe の Adobe Reader が必要になります。

Adobe Reader は、https://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/

こちらからダウンロードして下さい。

※Adobe Reader は、米国 Abobe 社の登録商標です。



お問い合わせ先

こどもを、みらいを、考える。

株式会社 教育システム

丸の内オフィス営業部・テクニカルサポート部・経理部(納品請求)

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目18-28 KS ビル

- Tel 052-950-2888 / Fax 052-308-1962
 - (E-Mail) ksinfo@gakkou.jp
 - (URL) https://www.gakkou.jp/
- サポート窓口 Tel 050-3533-3642
- 営業時間 9:00~18:00

土日 祝日 お盆期間及び年末年始は休業です。

営業日カレンダーは Web サイトでご確認ください。